



1
もっと便利に
公共交通を利用できます



新 **まちなか巡回バス**

6月1日運行開始

アクロスプラザ恵那や恵那駅、恵那病院などを結ぶバス路線「まちなか巡回バス」を新設。大井町、長島町の商業施設や医療機関を回ります。恵那病院線は廃止し、まちなか巡回バスと統合します。

ライフスタイルに合わせた利用が可能に！

多くの商業施設や医療機関の近くにバスが停まります。

- 運賃 200円/回 (一周約55分)
- 運行本数 平日10便/日(東ルート5便、西ルート5便)
休日 6便/日(東ルート3便、西ルート3便)

恵那病院利用者は帰りの運賃が無料に！

当面の間、恵那病院で降車した方を対象に、復路無料券を発行します。恵那病院への移動が往復200円で利用できます(まちなか巡回バス利用時に限ります)。

まちなか巡回バスは、8~10人乗りの小型車両。今までバスが通れなかった地区や商店街に、出掛けることができます。



時刻表

※イメージ

もっともっと
便利に！

電動アシスト付き自転車

●**シェアサイクルサービス** 6月開始予定
ステーションに駐輪してある自転車を、まちなかでシェアするサービス。観光に、通勤・通学に。ちょっとした移動に利用できます。

交通利用の総合案内窓口

●**交通コンシェルジュ** 10月開始予定
「〇〇病院に行くにはどうしたらいい?」「バスは今どこを走っているの?」などの困り事を、電話やインターネットによる「交通コンシェルジュ」が解決します。

もっと便利にお得に、地域に根付いた持続可能な公共交通に

特集

**まちの公共交通、
変えていきます**



交通政策課 26-2111 (内線424)



▲明知鉄道沿線地域公共交通計画



▲恵那市地域公共交通計画

通勤や通学、通院、買い物など、私たちの生活に公共交通は欠かせません。しかし、利用者の減少が進み、公共交通を取り巻く状況は、厳しさが増す一方です。

昨年度、「第二次明知鉄道沿線地域公共交通網形成計画」を見直した「明知鉄道沿線地域公共交通計画」を策定し、新たに「恵那市地域公共交通計画」を策定しました。この二つの計画に基づき、今後、市の公共交通をより良いものへ変えていきます。

6月には、新路線「まちなか巡回バス」が登場します。さらに、まちなかのちょっとした移動に使える電動アシスト付き自転車の貸し出しサービス「シェアサイクル」(6月開始予定)、電話やインターネットを活用した交通利用の総合案内窓口「交通コンシェルジュ」(10月開始予定)を設置します。

この機会に、もっと便利に、お得になる公共交通を利用してみませんか。

3 公共交通の計画を策定しました

市では、明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会で策定された計画に基づき、公共交通の整備を進めてきました。多くの問題を改善してきましたが、車が生活必需品になったことや人口減少、運転手不足などの影響を踏まえ「明知鉄道沿線地域公共交通計画」と「恵那市地域公共交通計画」を策定しました。

この二つの計画に基づき、右の目標に取り組みます。利用者や地域のニーズ、社会情勢に適した柔軟な交通体系を構築するために、情報通信技術を活用した、誰もが利用しやすい新たな移動サービスを提供します。

■目標1
公共交通を「支える」「活用する」地域住民の活動促進

- 高校生などが待合時間を有効活用できる場所の整備
- 地域イベントと連携した公共交通の活用

■目標2
持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

- 地域検討会の開催と地域路線の見直し
- 通学路線のルートやダイヤ、運賃の検証・改善

■目標3
誰もが抵抗なく自然に移動できる環境の整備

- 定額制乗り放題運賃、年間パスポートの設定
- 外国語案内、バス系統番号の表示

Interview



ひろかず 加藤博和 教授
明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会委員
(名古屋大学大学院環境学研究所所属)

地域に根付いた公共交通を実現させるためには、どうすれば良いのか、明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会委員である名古屋大学大学院の加藤教授に話を聞きました。

車に頼りきった生活で本当に良いのでしょうか。ガソリンの値上がりや脱炭素社会の進行：このまま車に依存した生活を続けていけるのでしょうか。子どもやお年寄りも、車に依存できません。車を持っていて、運転できる人に頼らなければいけない、そんな町で本当に良いのでしょうか。

き筋力が衰えたり、病気にかけやすくなったりする可能性があります。運転していると交通事故も怖いですが、車は生活必需品ですが、あらゆるリスクも想定しなければなりません。

しかし、今の恵那の交通事情では、リスクを抱えながらも車に頼らざるを得ない。そこで今回策定した計画は、車が使えなくても、誰もが気兼ねなく出掛けることができる地域作りを目標にしました。

交通は、JRや東鉄バス、明知鉄道がやってくれるものだと思いませんか。そうではなく、皆さんが協力して支えていくことで、もっと便利に、もっと使やすくなる

可能性があります。例えば、飯地町や串原は、地域が中心となって支える交通に取り組んでいます。実際に利用した住民の方が改善点や要望を話し合うことで、利便性が高く、安心して利用できる仕組みができました。皆さんが公共交通を利用し、お金を払っていただければ、どんどん便利になっていきます。

自分たちの町をどうしていきたいかを考えながら、皆さんが計画に参加していただくと、もっと面白いこともできます。そのために、今よりももう少し、公共交通に注目して利用していきませんか。住みやすい町になるよう、みんなで取り組んでいきましょう。

9/17 (土) 公共交通シンポジウムを開催

加藤教授を講師に招き、持続可能な公共交通をどのように実現するのか、公開討論会を開催します。詳しくは、本紙9月号でお知らせします。
□ところ 恵那文化センター

4 地域に根付いた持続可能な公共交通の実現に向けて

新 View バス・ワンコインパスポート

発売中!

パスポートを購入すると、市自主運行バス（よやくる号を含む）と交通空白地有償運送（いいじ里山バス、くしばす）に1乗車100円で乗ることができます。

※東濃鉄道営業路線（恵那峡線、大井町東線・西線、明智線）では利用できません

- 対象 市内在住の75歳以上の方
- 料金 2,000円（市高齢者公共交通利用券でも購入できます）
- 有効期間 発行日から1年経過した月末まで
- 購入方法 申込書に必要事項を記入し、販売窓口で購入する。
※本人確認ができる書類を持参ください
- 販売窓口 東鉄タクシー東部営業所、東濃鉄道恵那営業所・瑞浪乗車券発売所、市観光案内所、飯地振興事務所、串原振興事務所、上矢作振興事務所



運転免許証を返納した方は初回無料！（年齢制限なし）

運転免許証を返納し、運転経歴証明書を取得した方には、ワンコインパスポートを1人1回限り無料で発行します。運転経歴証明書を持参して、市役所交通政策課の窓口で申し込みください。

問・図 交通政策課（本庁舎3階、内線424）

運転経歴証明書は恵那警察署などで発行可能！

運転経歴証明書は、恵那警察署や岩村警部交番、東濃運転者講習センターで申請できます。令和元年から、運転免許の更新を受けず失効した場合でも申請できるようになりました。

受付時間や持ち物など、詳しくは問い合わせください。

問 恵那警察署交通課 ☎26-0110



恵那警察署 渡邊康二交通課長

若い頃、運転が上手だった方でも事故を起こしてしまいます。運転に少しでも不安を感じたら、免許証返納をお勧めします。運転操作ミスによる悲惨な事故をなくすため、さまざまな制度をご活用ください。

新 View バス無料キャンペーン

6月1日開始

6月から令和5年3月まで、期間限定で市自主運行バス（よやくる号含む）、交通空白地有償運送（いいじ里山バス、くしばす）を無料で利用できます。

- 対象期間
 - 毎月第1土曜日
 - 6月1日～7日、10月1日～7日
- ※東濃鉄道営業路線（恵那峡線、大井町東線・西線、明智線）では利用できません



継続 明知鉄道グリーン会員証

発売中!

グリーン会員証を購入することで、1乗車100円で明知鉄道を利用できます。

- 料金 2,000円
- 対象 市内、中津川市在住の65歳以上の方
- 有効期間 発行日から1年間
- 販売窓口 明知鉄道(株)恵那駅、岩村駅、明智駅
※本人確認ができる書類を持参ください

もっとお得に公共交通を利用できます